

令和8年度
春季特別展

ほろむ



弥生人は
墓に何を
託したか？

2026/4.18 - 6.14

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 The Museum, Archaeological Institute of Kashihara, Nara Prefecture
●〒634-0065 奈良県橿原市読売町50-2 ●Tel 0744-24-1185 ●Fax 0744-24-1355 ●URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>

各資料の所蔵（時計回り）：立岩遺跡連弧文日有喜銘鏡（飯塚市歴史資料館蔵）/ 橋築墳丘墓人形土製品（岡山大学考古学研究室蔵）/ 田久松ヶ浦遺跡有柄式磨製石剣・有茎式磨製石鎌（宗像市教育委員会蔵）
吉野ヶ里遺跡イモガイ製腕輪（佐賀県蔵）/ 宮滝遺跡供献土器壺（当館蔵）/ 栗山遺跡供献土器壺（朝倉市教育委員会蔵）/ 三坂神社墳墓群垂れ飾り（京丹後市教育委員会蔵）
大県郡条里遺跡供献土器壺（大阪府文化財センター蔵）/ 久保泉丸山遺跡副葬土器小型壺（佐賀県蔵・佐賀県立博物館保管）/ 土井ヶ浜遺跡長頸大型壺（土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム蔵）

弥生時代、日本列島では様々な墓が営まれました。その多様性には、海を越えた世界とのつながり、農耕・金属器生産の開始、そして各地における集権化といった、当時の大きな社会変化が影響していると考えられています。本展覧会では、東アジア世界を臨み情報のフロンティアであった九州・山陰から、近畿までの墓制の紹介を通じて、変化の時代に生きた人々が墓にどんな意図を残したのか、何を表現しようとしたのかをさぐります。

研究講座

(聴講無料、事前申込不要、定員 250 名)

【会場】 橿原考古学研究所 講堂

【時間】 各回 13:00～16:30 (12:00 開場)

第1回 4月26日(日)

川上 洋一(当博物館)

「墓地から出土する土器を通してみる弥生時代の墓制」

蓮井 寛子(当研究所)

「奈良県の方形周溝墓制の動向と特質」

大庭 重信(大阪府文化財センター)

「近畿地方の弥生時代墓制とその変遷」

第2回 5月17日(日)

鈴木 朋美(当博物館)

「弥生時代のころのベトナムの墓制」

大藪 由美子(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)

「人骨からみた弥生時代の人たち」

平郡 達哉(島根大学)

「海を渡った支石墓—墓制からみた文化を

伝えた人々と受け入れた人々—」

第3回 6月7日(日)

會下 和宏(島根大学)

「墳丘と副葬品から見た弥生社会と死の観念」

溝口 孝司(九州大学)

「死をめぐる〈場〉の社会考古学：

甕棺墓地は何を語るのか」

列品解説

(申込不要、入館料が必要)

【日時】 4月25日(土)・5月16日(土)・6月13日(土)

各日午前 11:00 から約 1 時間

【会場】 当博物館 特別展示室、瑞山ホール

奈良県立 橿原考古学研究所附属博物館

The Museum, Archaeological Institute of Kashihara, Nara Prefecture

〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町50-2

TEL (0744)24-1185 FAX (0744)24-1355

URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>



博物館
サイト

アクセス

■近鉄橿原線《畝傍御陵前駅 Unebigoryomae sta. B41》下車 ... 西出口から西へ 徒歩約 5分

■近鉄南大阪線《橿原神宮前駅 Kashiharajingu-mae sta. K42・B42》下車 ... 中央出口から北へ 徒歩約 15分 ■駐車場(約 40 台分)あり



主催 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

後援

公益財団法人 由良大和古代文化研究協会
朝日新聞社 NIKKON 奈良放送局 奈良テレビ放送株式会社



吉野ヶ里遺跡出土 銅剣・把頭飾
(文化庁蔵・佐賀県立博物館)

礫石 B 遺跡出土 土器棺用身壺・蓋壺
(佐賀県)

その他の主な展示品 ■田熊石畑遺跡：ヒスイ製垂飾(宗像市教育委員会)、出屋敷北十三遺跡・土橋遺跡：供献土器(当研究所)、四条シナノ遺跡：土器棺(当研究所)、瓜生堂遺跡：木棺(東大阪市)、加美遺跡：供献土器(大阪市教育委員会蔵・大阪歴史博物館保管)、円環形銅剣(大阪市教育委員会)、志高遺跡：供献土器(舞鶴市)、柚比本村遺跡：玉飾漆鞘付細形銅剣【復元品】(大阪府立弥生文化博物館)、立岩堀田運動場遺跡：ゴホウラ製貝輪(飯塚市歴史資料館)、大風呂南墳墓群：ガラス製削【複製品】(京都市立丹後郷土資料館)、タイ：ガラス製有角状耳飾り(九州国立博物館)、赤坂今井墳丘墓：鉄剣(京丹後市教育委員会) ■表の背景写真：観音寺本馬遺跡 方形周溝墓群(当研究所)

観覧料金

	一般	高校・大学生	小・中学生
個人	1,000円	450円	300円
20名以上の団体	500円	350円	250円

ただし、以下の場合は無料。

国内の18歳未満及び高校生、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害保険福祉手帳の所持者および付き添い1名、留学生まほろばパスの所持者、外国人観光客と一緒に来館するボランティアガイド(公益社団法人日本観光振興協会発行の観光ボランティアガイド組織一覧に掲載された団体の会員)。※それぞれ証明するものをご提示下さい。

開館時間

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日・5月7日(木)(ただし、会期中の祝日は開館)

次回展示のお知らせ

「大和を掘る41 — 2025年度発掘調査速報展一」 2026年7月18日(土)～9月6日(日)